

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、イルミパネルの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- (重要)** ■取付作業は、補機バッテリーのマイナス端子を外してから行って下さい。また、マイナス端子がプラス端子と接触しないようにしてください。
作業終了後は、各システムの設定・確認を行って下さい。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施して下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- イルミパネルを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN200を本品に添付)
- (重要)** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- (重要)** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- (重要)** ■両面テープの圧着を十分に行って下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上
- (重要)** ■ハーネスの取り廻しには十分注意をして下さい。誤った配線をしますと故障の原因となります。
必ず本書の指示通りに行なって下さい。
- ハーネスを引っ張ったり、挟んだりしないで下さい。発熱や断線の原因となります。

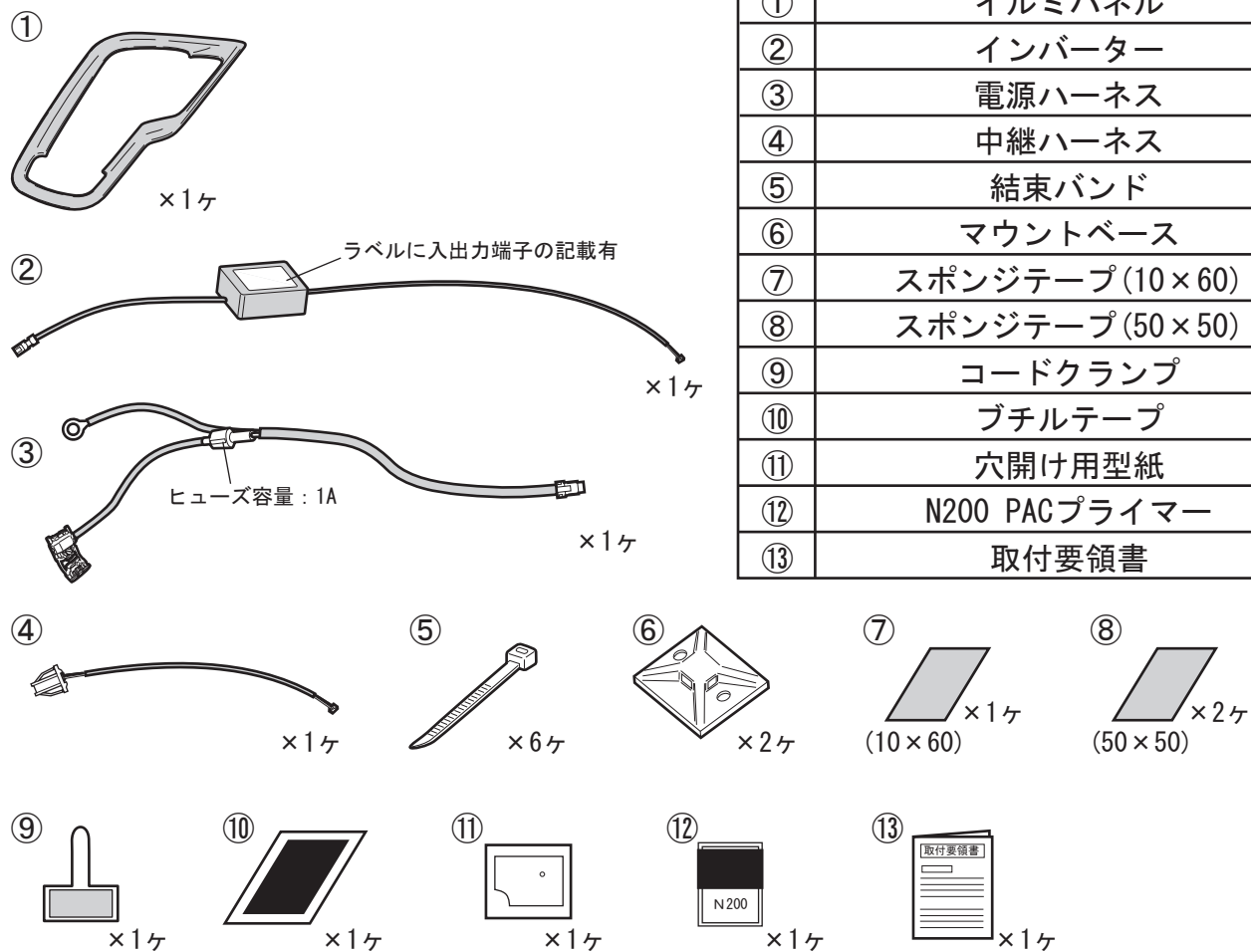
取り付け完了後の点検・注意事項

- イルミパネルが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、イルミパネル及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両部品とイルミパネルとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



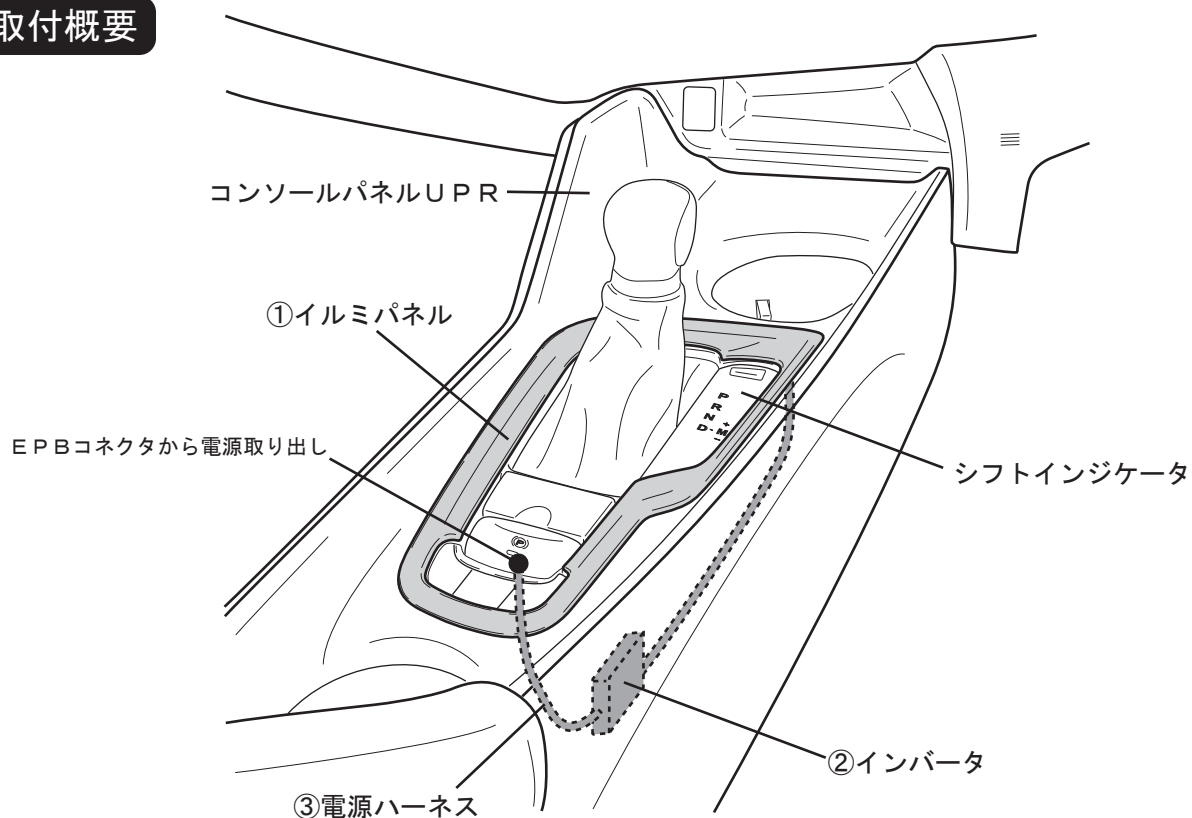
アドバイス・・・この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



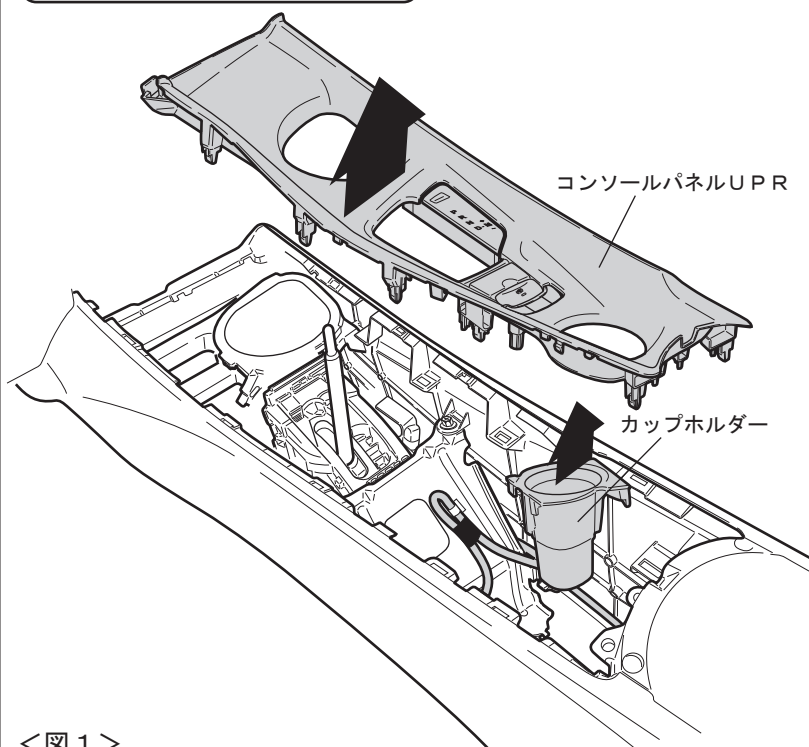
No.	品 名	個数
①	イルミパネル	1
②	インバーター	1
③	電源ハーネス	1
④	中継ハーネス	1
⑤	結束バンド	6
⑥	マウントベース	2
⑦	スポンジテープ(10×60)	1
⑧	スポンジテープ(50×50)	2
⑨	コードクランプ	1
⑩	ブチルテープ	1
⑪	穴開け用型紙	1
⑫	N200 PACプライマー	1
⑬	取付要領書	1

取付概要

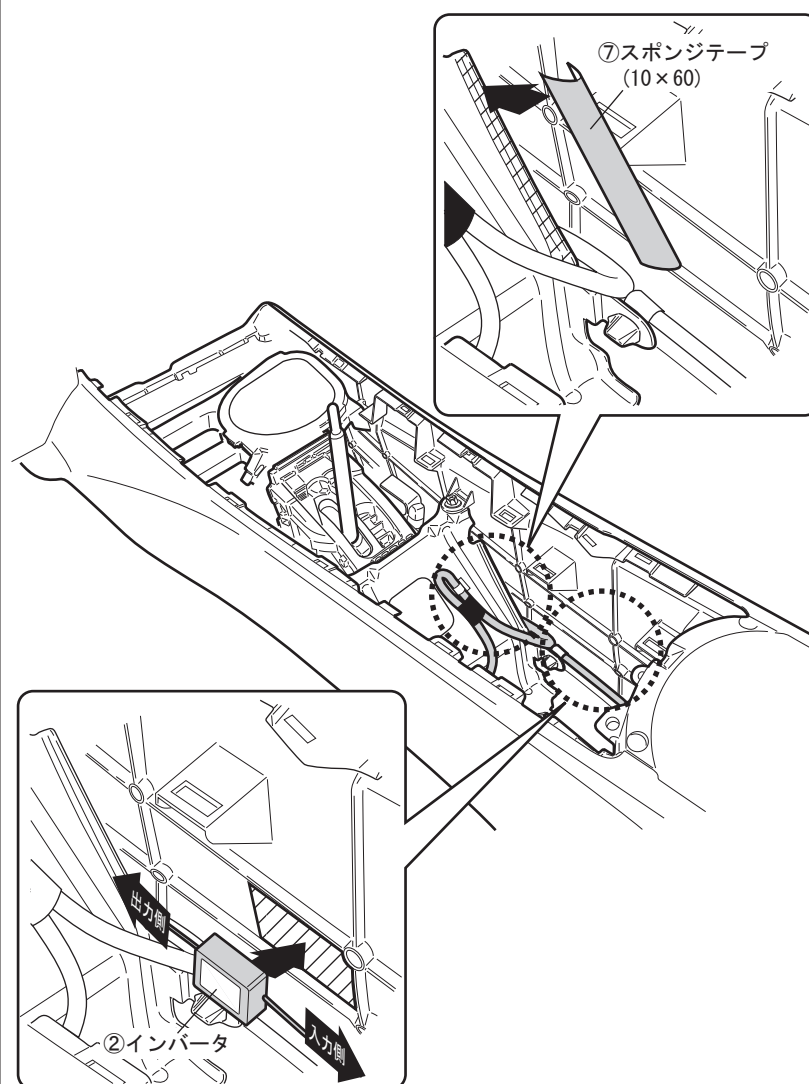


取 付 手 順

I. 電源ハーネスの取り廻し



<図 1>



<図 2>

1. 補機バッテリーの（－）端子を外す。



アドバイス

- ・（－）端子が（＋）端子に接触しない様にして下さい。

2. コンソールパネルUPR・カップホルダーを取り外す。（図 1 参照）



アドバイス

- ・車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。



アドバイス

- ・取り外した車両ビス・クリップは再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。

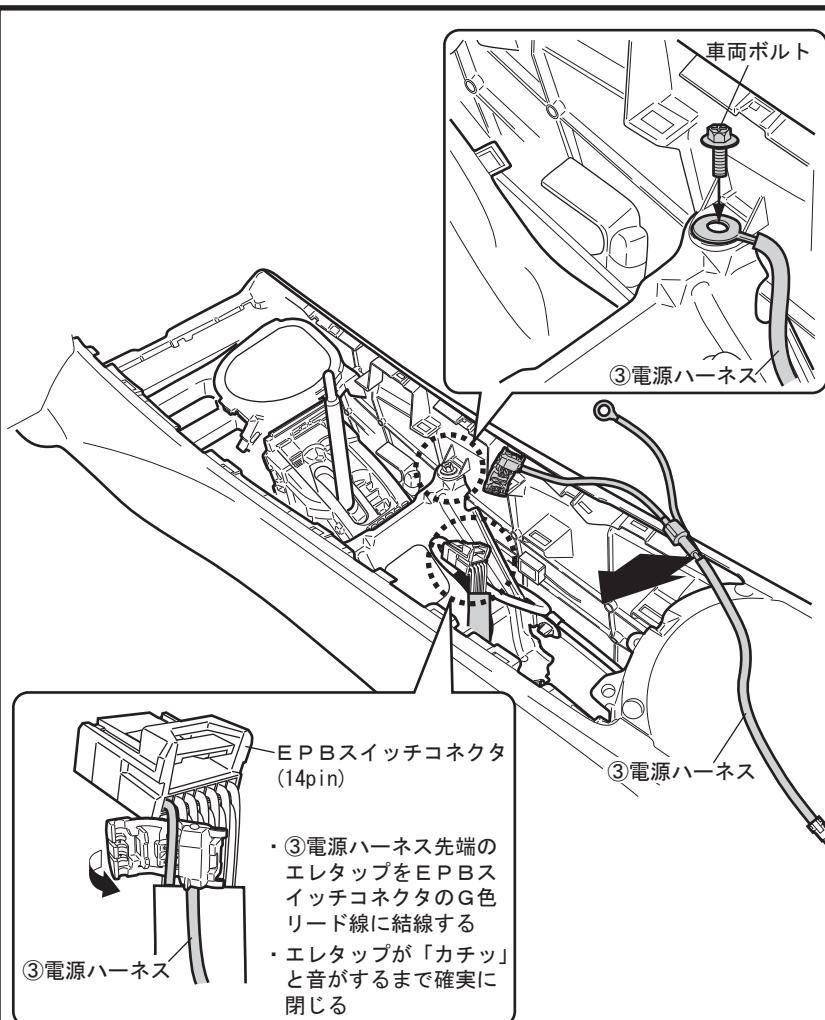
3. ⑦スポンジテープ(10×60)を車両フレーム端末に貼り付ける。（図 2 参照）

4. コンソールボックス側面裏の②インバータ取付け位置(図 2 斜線部)を脱脂し、②インバータを貼り付ける。（図 2 参照）

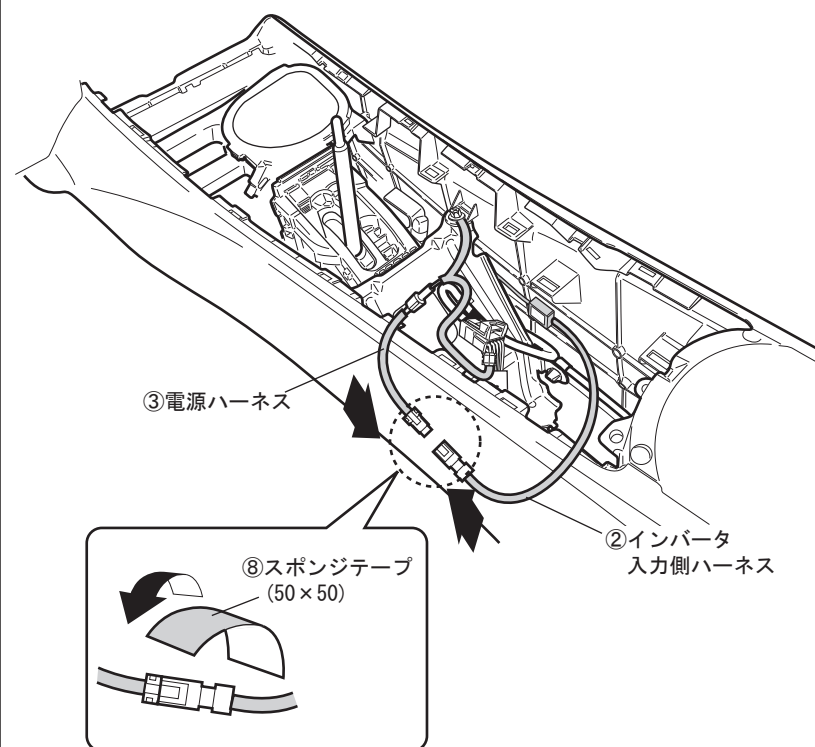


アドバイス

- ・インバータの入力側と出力側の方向に注意して貼り付けて下さい。



<図 3>



<図 4>

5. ③電源ハーネスの丸型端子を左図位置に接続する。(図 3 参照)

6. ③電源ハーネスに取り付いてるエレタップを、EPBスイッチコネクタ (14pin) のG色 (緑色) リード線に結線する。(図 3 参照)



アドバイス

- ・エレタップが「カチッ」と音がするまで確実に閉じて下さい。

7. ③電源ハーネスと②インバータの入力側ハーネスを接続する。(図 4 参照)

8. ⑧スポンジテープ (50×50) を、接続したコネクタ部に巻き付ける。(図 4 参照)

⑤結束バンド・⑥マウントベース
を使用して、コンソールボックス
側面裏に固定する

②インバータ
出力側ハーネス

9. ⑥マウントベースをコンソールボックス側面裏に貼付ける。(2箇所)
(図5参照)

10. ②インバータの出力側ハーネスを、⑤結束バンドを使用して、⑥マウントベースの位置で固定する。(2箇所) (図5参照)

⑤結束バンドを使用して、
③電源ハーネスのコルゲートチューブ部分を車両ハーネスに固定する
(ハーネスクランプ付近)

⑤結束バンドを使用して、
車両ハーネスに固定する
(ハーネスクランプ付近)

③電源ハーネス

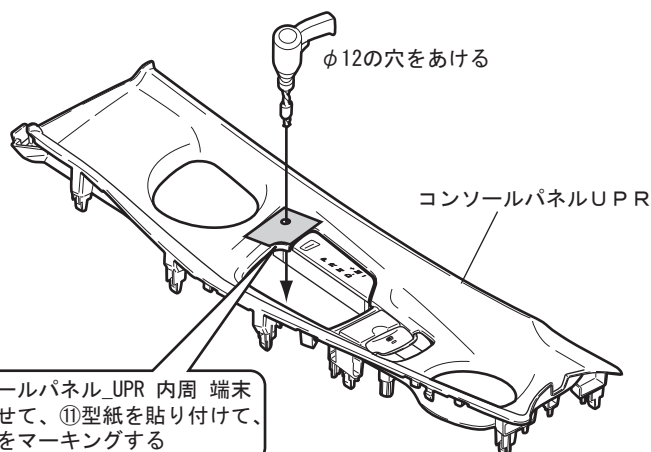
③電源ハーネスを車両ハーネスに沿わせて配策する

⑤結束バンドを、ハーネスクランプから60mmピッチの位置で固定する
(2箇所)

11. ③電源ハーネスを図5の要領で配策し、⑤結束バンドを使用して、車両ハーネスに固定する。(4箇所)

<図5>

Ⅱ.仮当てとプライマーの塗布



φ12の穴をあける

コンソールパネルUPR

コンソールパネルUPR内周 端末に合わせて、⑪型紙を貼り付けて、穴位置をマーキングする

1. コンソールパネルUPRに⑪型紙を貼り付ける。(図6参照)

2. ⑪型紙の穴位置に合わせて、φ12穴を開ける。

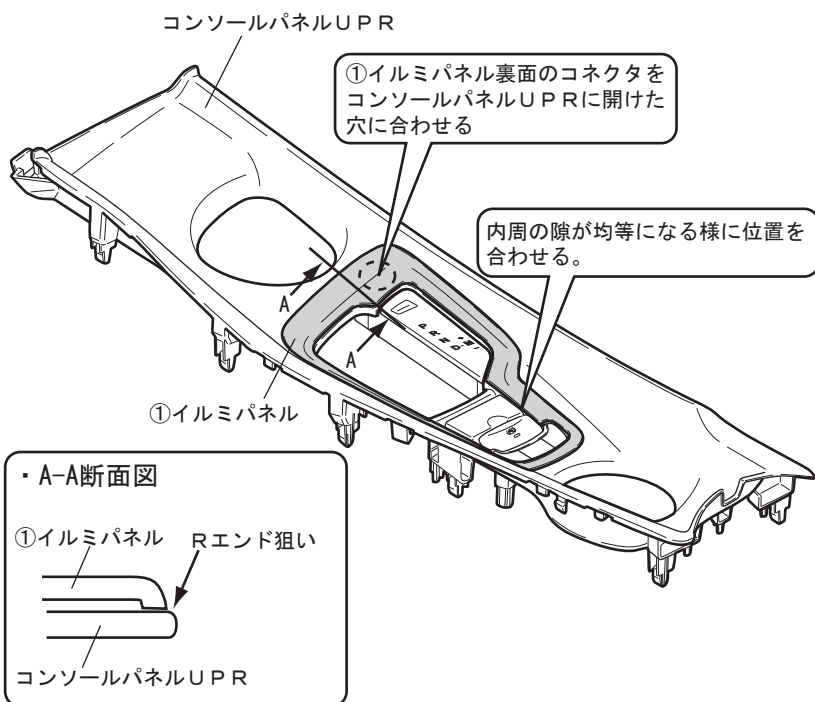


アドバイス

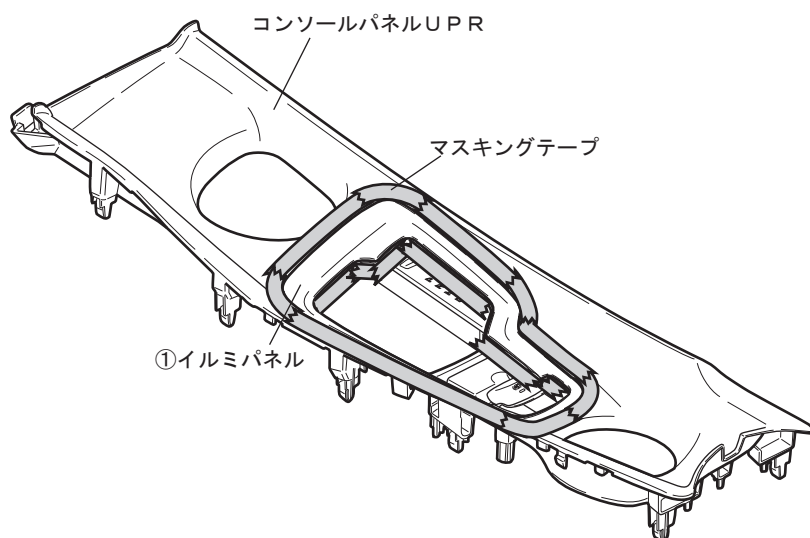
・下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針又は、画鋲を用いて行なって下さい。

3. ⑪型紙を剥がす。

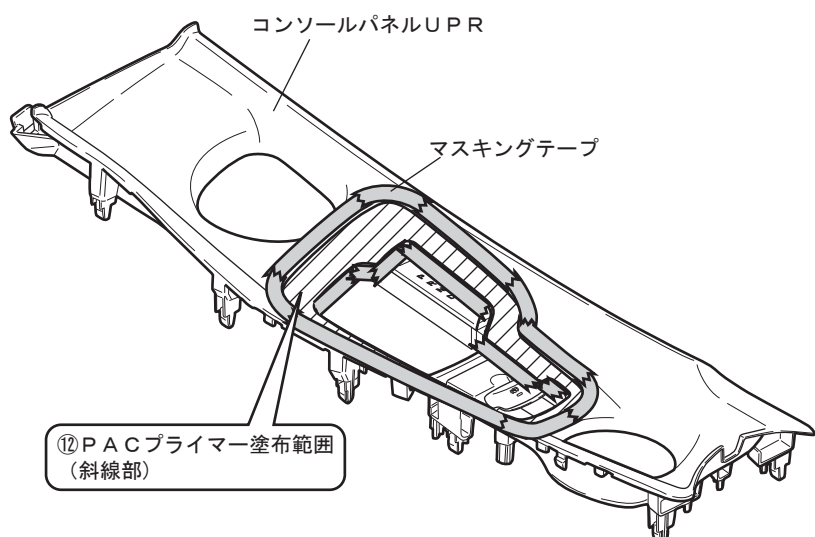
<図6>



<図 7>



<図 8>



<図 9>

4. ①イルミパネルをコンソールパネルUPRに
仮当てする。 (図 7 参照)

5. マス킹テープを①イルミパネルの外周と
内周に合わせて貼り付ける。
(図 8 参照)

6. ①イルミパネルを取り外す。

7. コンソールパネルUPRの両面テープ貼付部
(図 9 斜線部)を脱脂し、⑫PACプライ
マーN200を塗布する。



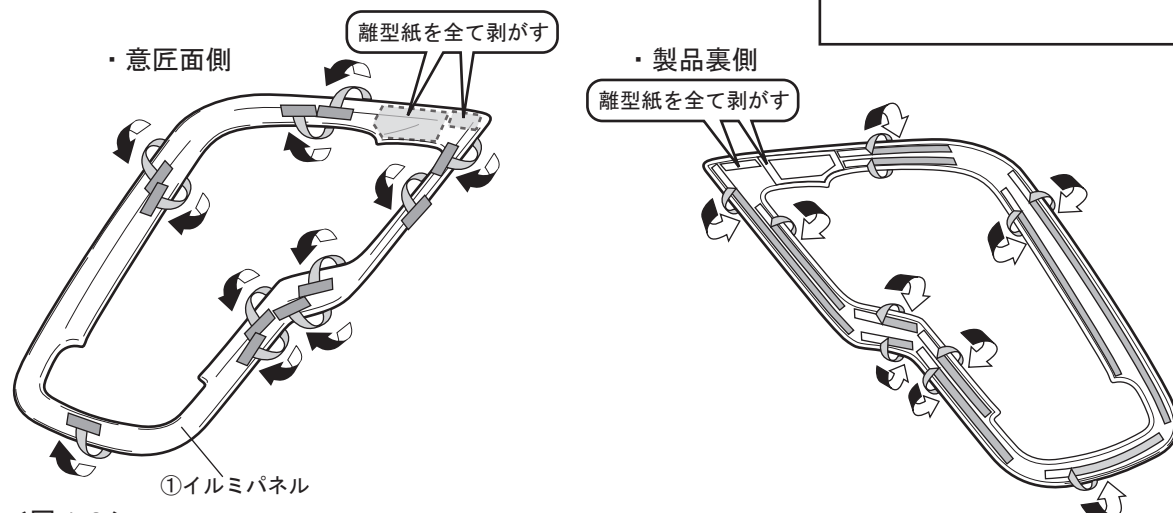
アドバイス

- ・PACプライマーN200はフロントシ
ート及び車両部品を変質させますので、
マス킹テープ等で付着がない様作業
を行なって下さい。
- ・PACプライマーN200塗布後は、常
温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

8. プライマー乾燥後、貼り付けてあるマスキン
グテープを剥がす。

Ⅲ.取付準備

- ①イルミパネルの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。（図10参照）



<図10>

Ⅳ.取付

- 仮当て時と同様の手順で、①イルミパネルをコンソールパネルUPRに合わせる。



アドバイス

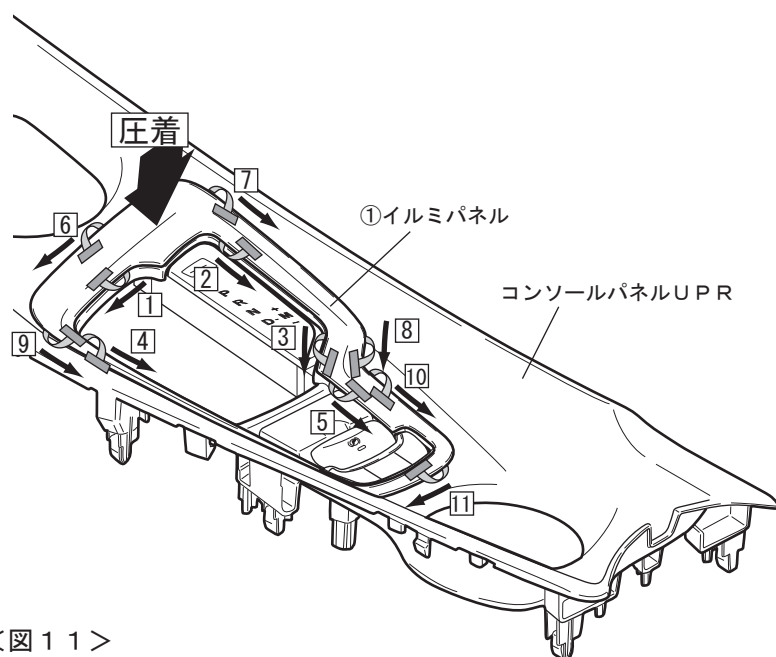
- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両部品に先当たりしない様に気をつけて作業して下さい。

- 両面テープ離型紙を、①～⑪の順番で引き抜きながら圧着する。（図11参照）



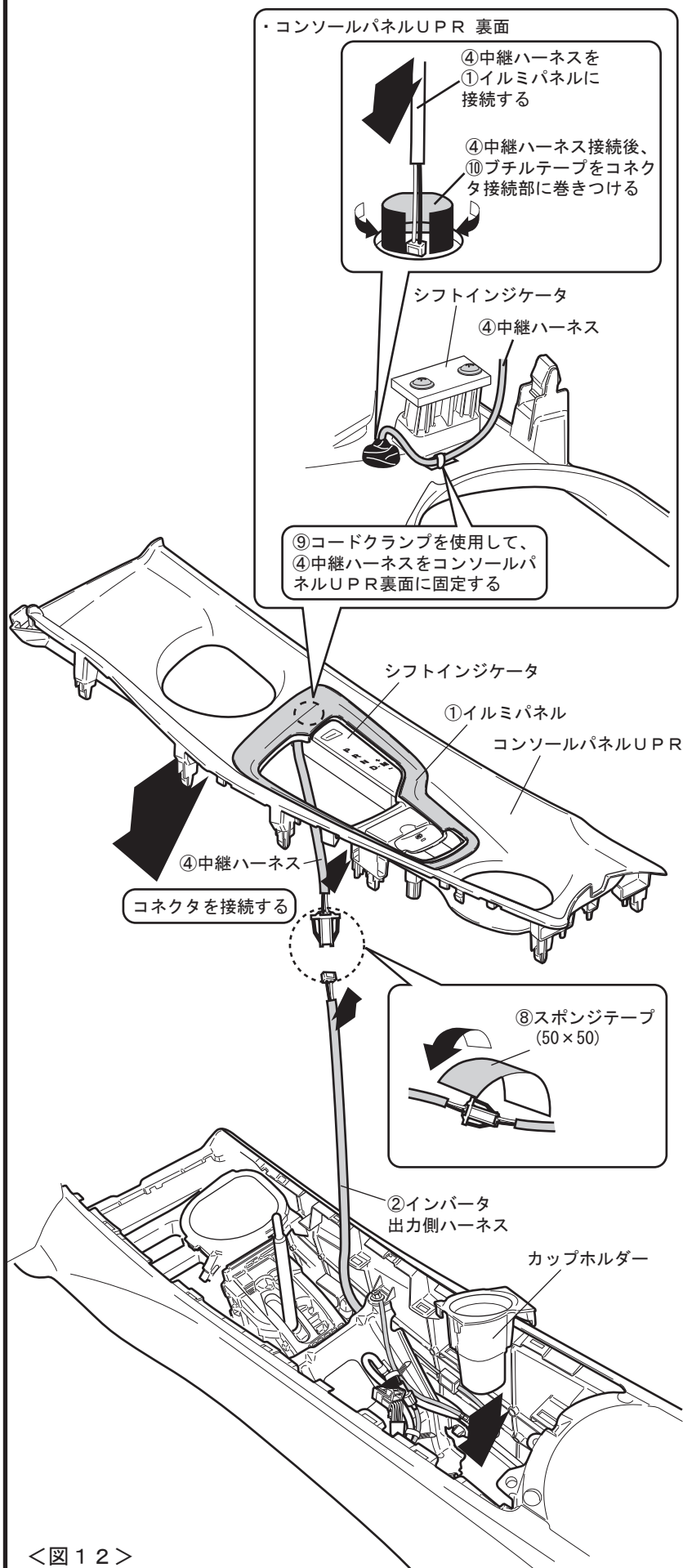
アドバイス

- 離型紙が途中で切れない様に、イルミパネルを少し浮かせながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行なって下さい。



<図11>

V. 電源ハーネスの接続



- ④中継ハーネスを、①イルミパネルに接続する。(図12参照)
- ⑩ブチルテープを、①イルミパネル裏面のコネクタ部に巻きつける。(図12参照)
- ⑨コードクランプを使用して、シフトインジケータの横に④中継ハーネスを固定する。(図12参照)
- ②インバータの出力側のハーネスと、④中継ハーネスを接続する。(図12参照)
- ⑧スポンジテープ(50×50)を、接続したコネクタ部に巻き付ける。(図12参照)
- 補機バッテリーの(－)端子を接続する。
- クリアランスランプと連動して点灯する事を確認する。
- 補機バッテリーの(－)端子を外す。
- 取り外した内装パネルを全て元に戻し、補機バッテリーの(－)端子を接続して作業完了です。

<図12>